

1月の行事報告「とんど」

今年一年の無病息災を願うためにとんど焼きをしました。お飾りや書初めを囃し、「健康に過ごせるように」とお願いをしました。その後の獅子舞の登場にはびっくりした子もいましたが、順番に頭を噛んで体の中の悪いものを退治してもらい、最後には笑顔のこどもたちでした。囃した後の炭を顔につけ、真っ黒な顔を友だちと見あって思わずにっこり。今年もコロナに負けず、元気に過ごせますように。



あすなろっこ

484号

令和3年2月1日発行
 社会福祉法人岡山こども協会 あすなろ保育園
 〒709-0802
 岡山県赤磐市桜が丘西3-14-19
 TEL (086) 955-5665

<https://asunaro.okayamakodomokyukai.jp>

検索

R2.4月より
 HPがリニューアルしています★
 また、QRコードができました。
 ご利用ください

NEW ↓



「日本の文化をつなぐ」

2月の予定

- 4日(木) クラス発表会(にじ・つき組)
- 5日(金) 誕生会・節分
- 10日(水) 避難訓練
- 24日(水) 新入園児説明会

3月の予定

- 3日(水) ひなまつり
- 4日(木) 卒園旅行(5歳児)
- 5日(金) 誕生会
- 9日(火) 避難訓練
- 12日(金) 健脚活動
- 27日(土) 卒園式
- 29日(月)～31日(水) 自由登園



次年度の準備のため、ご都合のつく方は、
 家庭保育のご協力をお願いします。

親子で作ろう♡美味しいおやつ

『ねったぼ(鹿児島島の郷土料理)』

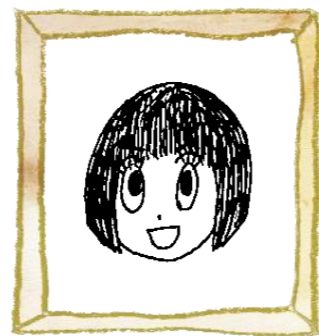
- <材料> 1人分
- ・さつまいも 30g
 - ・もち米 9g
 - ・水 10g
 - ・きな粉 3g
 - ・三温糖 3g



あすなろ美術館

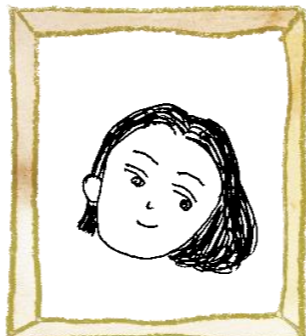


～給食室編～



のりあけ けいこ
 延岡 恵子さん
 (梅本 果歩 作)

キャッチコピー
 小さな巨人。
 誰にも真似できない
 笑いながらしゃべる技
 を持っています。



うめもと けいこ
 梅本 果歩さん
 (延岡 恵子 作)

キャッチコピー
 給食室の看板娘。
 誰もが憧れる
 スリッパボディ。
 いつもお腹ペコペコの
 女の子。

新型コロナウイルス感染予防で今年は例年とは違うお正月を過ごされた方も多いかと思いますが。年末にそら組(5歳児)では廃材などを使って「おせち料理」を作りました。おせち料理とは何か、どんな食べ物があるか、どんな意味があるのかをこどもたちに伝えると、とても興味を持ち、保育者が思っていた以上に喜んで作っていました。出来上がったおせち料理を家に持って帰ると、お正月明けに登園してきたこどもたちが、「おせち食べたよ」「伊達巻入ってた」「エビも数の子も入ってた」など、おせちの話題で盛り上がりました。この時になって、私はこどもの頃、おせち料理はあまり好きではなく、毎年嫌だったなあ…と思い出しました。それに比べ、こどもたちはお正月前におせち料理のことを知り、自分で考え工夫して制作したことで、少し身近に感じられ、実際に食べた時に感じる美味しさも、倍増していたのではないかなと思います。

日本には、昔から伝わる伝統の行事がたくさんあり、2月には節分、3月はひな祭りなどもあります。一つひとつの行事を、何のためにしていたのか、どのようにしていたのかなど、私たち大人がまず理解し、身近に感じることが大切なのではないかと思っています。そして、こどもたちに楽しみながら伝えることで、こどもたちの思い出の中に、日本の年中行事が身近なこととして心に残り、それを、毎年繰り返し伝えていくことで、また次の世代へとつながっていくのではないかと思っています。

コロナウイルス感染予防にも気を付けながら、今年なりのやり方で、できるだけ伝統行事に触れる機会を持ちたいと思った出来事でした。

そら組担任 谷口あい

つぎやき

事務室より

自分の帽子が見つからず、事務室にやってきたそらぐみのSさん。

S「帽子がないんだけど…」

保育者「残念だけど青色帽子5つとも貸し出し中でないなあ。

黄緑帽子はあるから、裏の黄色に変えてはどう？」

S「…。いやだ。だって、ずっと鬼せんといけんがん…。」

そういえば、鬼ごっこで鬼になったら帽子を裏返して黄色に変えてるなあ。と妙に説得力がありました。



テーマ：伝承あそび

そらぐみ・みかん(5歳児)

「投げごま」



まわるまで

あきらめないよ

もうちょっと！

そらぐみ・いちご(5歳児)

「二人あやとり」



面白い

難しいのが

「そこよ、そこー！」

ほしぐみ(4歳児)

「ゴムとび」



クセになる

このむずかしさ

ステップの

つきぐみ・わんげ(3歳児)

「ふくわらい」



顔作る

確認しながら

これは何？

つきぐみ・たんぼぼ(3歳児)

「ブンブンこま」



オリジナルコマ

綺麗かな？

それ回れ

にじぐみ・きのこ(2歳児)

「たこあげ」



さあ走れ

空に上がるよ

風を受け

にじぐみ・どんぐい(2歳児)

「こま回し」



よーい、どん

回せる？

くるくる

さて、誰が

ゆきぐみ・きんぎょ(1歳児)

「自分で作った凧で」



走った分だけ

膨らんだ

どうなるの？

ゆきぐみ・めだか(1歳児)

「動物の鳴き声当てカルタ」



どの動物か

わかったよ

あ、これだ！

はなぐみ(0歳児)

「お手玉あそび」



頭の上に

チヨンツとね

できるかな？

みんなで考えよう ～こどもの人権～

第3条 子どもの最善の利益
第12条 意見表明権



こどもの人権ってなんだろう？とゆっくりに考えることはありますか？こどもの権利を保障し、こどもたちがのびのびと過ごせる日々にしていきたいですね。このコーナーを通して、私たち大人が、自分たちの保育や子育てを見直すきっかけになればと思います。

こどもの行動やことばには一つひとつ意味があると思います。つい「また〇〇して」「こんなことして」と思ってしまうことがあります。こどもの立場になって考えたりその子の背景を読み取ったりすると「手伝いがしたかった」等の理由があります。目に見える行動だけで決めつけてしまうのではなく、こどもの姿の背景にも目を向け、気持ち・話をじっくり聞き、まずは「そうだったんだね」と受け入れることを大切にしたいです。

森 有梨花